

単元名 チョウを育てよう

配当時間 9時間

- 単元の目標 (1) 昆虫の育ち方を理解するとともに、器具などを正しく扱って観察を行い、その結果を分かりやすく記録することができる。
- (2) 身近な昆虫の様子について、差異点や共通点を基に問題を見いだし、表現するなどして問題解決することができる。
- (3) 身近な昆虫の様子について、進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとするとともに、学んだことを学習や生活に生かそうとする。

標準的な展開例

03050103_001

【準備等】虫眼鏡、ものさし、昆虫図鑑

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1～2 モンシロチョウの育ちについて、問題を見いだし、単元の学習課題をつかむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○モンシロチョウの卵や幼虫の写真を見て、気付いたことを話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ・モンシロチョウが、葉にとまっておしりを擦り付けているみたい。 ★モンシロチョウのたまごや幼虫を見て、たまごからどのように育つか話し合おう。 ○モンシロチョウの育ちについて話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ・キャベツの葉に卵があり、卵から幼虫が出てくる。 ・幼虫が大きくなってモンシロチョウになるのかな。 ○卵や幼虫の観察記録の方法を知る。 ○モンシロチョウの育て方を知り、世話の仕方を確認する。 ○モンシロチョウの卵の様子を観察し、記録する。 <p>3 モンシロチョウの卵や幼虫を観察し、成長の変化を捉える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○モンシロチョウの世話を通して、気付いたことを話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ・卵の色が濃くなってきた。 ・卵から幼虫がかえった。 ★モンシロチョウのよう虫は、どのようなすがたや生活をしているのかな。 ○モンシロチョウの幼虫を調べる。 ○調べた結果を整理する。 <ul style="list-style-type: none"> ・幼虫は皮を脱いで大きくなっていた。 ○分かったことをまとめる。 <ul style="list-style-type: none"> ・モンシロチョウの幼虫は、緑色で細長い形をしていてよく動き回る。また、皮を脱いで大きくなると、キャベツの葉をたくさん食べたり、ふんをたくさんしたりする <p>4 モンシロチョウの幼虫を観察し、幼虫からさなぎへの成長の変化を捉える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○モンシロチョウの世話を通して、気付いたことを話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ・だんだん食べ物を食べなくなってきた。 ・幼虫と形が変わってきた。・さなぎになった。 ★モンシロチョウのさなぎは、どのようなすがたや生活をしているのかな。 ○モンシロチョウのさなぎを調べる。 ○調べた結果を整理する。 <ul style="list-style-type: none"> ・さなぎは幼虫のように動き回らない。 ○分かったことをまとめる。 <ul style="list-style-type: none"> ・モンシロチョウのさなぎは、幼虫と違う形をしていて動き回らず、何も食べない。 <p>5 モンシロチョウの成長を観察し、さなぎから成虫への変化を捉える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○モンシロチョウの世話を通して、気付いたことを話し合 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書P. 38～P. 39を観察させる。 ・実際に卵や幼虫を観察させるとよい。 ・「たまご」や「よう虫」という語句を押さえる。 ・モンシロチョウの卵や幼虫の姿が大きく変わったり、大きく成長していく様子を記録したりすることを知らせる。 ・観察意欲を高めさせるように定期的に観察、記録させる。 ・幼虫を直接触らないようにさせる。 ・生き物の生命を尊重させ、世話をしていくことの大切さを意識させる。 【評】モンシロチョウの育ちについて話し合う活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。 ・これまでの観察記録を基に、気付いたことを話し合わせる。 ・形、色、大きさについて調べさせるとよい。 ・卵からふ化する様子を映像資料で提示するとよい。 ・幼虫の大きさは伸びたときか縮んだときのどちらか一方に決めておく。 ・「さなぎ」という語句を押さえておく。 【評】モンシロチョウの幼虫を観察する活動を通して、「知識・技能」を評価する。 ・これまでの観察記録を基に、気付いたことを話し合わせる。 ・形、色、大きさについて調べさせるとよい。 ・観察の際、さなぎが葉から落ち、羽化しないように、容器を動かさないようにさせる。 ・さなぎになる様子を映像資料で提示するとよい。 ・「せい虫」という語句を押さえる。 【評】モンシロチョウのさなぎを観察する活動を通して、「知識・技能」を評価する。 ・これまでの観察記録を基に、気付いたことを

- う。
- ・さなぎは、色が変わってきた。
 - ・皮を破ってモンシロチョウが出てきた。
- ★モンシロチョウのせい虫は、どのようなすがたや生活をしているのかな。
- モンシロチョウの成虫を調べる。
 - 調べた結果を整理する。
 - ・成虫にはストローのような口がある。
 - 分かったことをまとめる。
 - ・モンシロチョウの成虫は、幼虫やさなぎとは違う形をしていて、長い脚や触角があり、羽で飛び回ることができる。
- 6 モンシロチョウの成長に順序があることを捉える。
- ★モンシロチョウは、たまごからどのように育つのかな。
- モンシロチョウの成虫の体のつくりを基に、昆虫について知る。
 - これまでの観察を基に、モンシロチョウの育ちについて整理する。
 - ・卵から幼虫がかえった。
 - ・幼虫は皮を脱ぐたびに体を大きくした。
 - ・さなぎは何も食べなかった。
 - ・成虫は長い脚や触角があった。
 - 分かったことをまとめる。
 - ・モンシロチョウは、卵→幼虫→さなぎ→成虫の順に育つ。
- 7～8 チョウとトンボの育ち方を比較して、昆虫にはさなぎになるものやならないものがあることを捉える。
- トンボの幼虫を見る。
 - トンボの育ち方について話し合う。
 - ・トンボもチョウと同じように育つのかな。
- ★トンボのほかにも、チョウとちがって、さなぎにはならないこん虫があるのかな。
- いろいろな昆虫の育ち方を予想し、自分の予想を確かめる調べ方を考える。
 - ・バッタはさなぎにはならないで成虫になると思う。
 - ・昆虫の育ち方を図鑑を使って調べるとよい。
 - いろいろな昆虫の育ち方を調べる。
 - 調べた結果を整理する。
 - ・バッタは卵→幼虫→成虫の順に育ったよ。
 - 分かったことをまとめる。
 - ・トンボの他にも、チョウと違って、さなぎにはならない昆虫がいる。
- 9 単元のまとめをする。
- ★たんげんのふり返りをしよう。
- 「たしかめ」に取り組む。

話し合わせる。

- ・強制羽化法などにより、羽化する様子を観察させるとよい。

- ・形、色、大きさについて調べさせるとよい。
- ・目、口、脚の本数、節の数などについても調べさせる。

【評】モンシロチョウの成虫を観察する活動を通して、「知識・技能」を評価する。

- ・「頭」、「むね」、「はら」、「こん虫」という語句を押さえる。

【評】モンシロチョウの成長をまとめる活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。

- ・プール開き前のプールにいるヤゴなどを実際に飼育させて調べてもよい。

- ・さなぎになるのか、ならないのかという違いをもたせて予想させるとよい。

- ・教科書P. 50や昆虫の図鑑などを活用して調べさせるとよい。

- ・教科書P. 51の「セミの育ち方を活用」し、卵から成虫になるまでの期間は違うが、育つ順序は卵→幼虫→成虫の順であることを捉えられるようにする。

【評】昆虫の成長を比較する活動を通して、「知識・技能」を評価する。

【 備 考 】

<関連>

- ・第4学年「季節と生き物」